

## 大きな価値ある経験

学校長

6月18日、瑞浪市文化センターにて第44回 瑞浪市主張大会が開催されました。令和2年度から2年間、コロナの影響により開催が叶わず、昨年度は文化センター講堂にて規模を縮小した形で開催されました。そして今年度、コロナの感染状況が一定の落ち着きを見せていることもあり、ホールにて入場制限なく行われました。

本校からは、広瀬 花音さん（3年生 釜戸町出身）が代表として出場しました。題目は、『誰かのためにできること』。概容は以下の通りです。（※できるだけ原文に沿ってまとめます。）

今から3年ほど前の11月の夜、一階から「バタン」という大きな音がしたので、気になって見に行ってみると、101歳になる、ひいおばあちゃんが廊下で倒れていました。今まで元気だったひいおばあちゃんが、こんなことになるなんて、と思うと、どうい状況かわからなくなってパニックになり、何も話せませんでした。ただ怖かった。それだけでした。「大丈夫かな」という気持ちよりも、「怖い」という気持ちの方が大きくて、その日は一睡もできませんでした。

翌朝、玄関の扉が開く音がして一階に行ったら、ひいおばあちゃんは何ともなかったようで、家に帰ってきました。私は、安心した気持ちでいっぱいになりました。このことがきっかけで、私は「ひいおばあちゃんを守りたい。」「ひいおばあちゃんの役に立ちたい。」と強く思いました。その翌日から、できるだけ毎日、ひいおばあちゃんの傍にいて見守りました。ご飯を食べる時も、お手洗いに行くときも、部屋へ戻るときも近くで支えました。1人でするのは難しいお着換えも手伝って。

皆さんには、「大切な人」や「大好きな人」はいますか。もしその人が、目の前から急にいなくなったら、皆さんはどう思いますか。きっと、ほとんどの人が悲しくてつらい気持ちになると思います。私も同じです。私には、「あのとき、こうしておけばよかった。」「あのとき、もっとああしておけばよかった。」と後悔したくない気持ちがあります。だから私は、「困っている人がいたら、自分から進んで助ける」「周りを気にかけて行動する」などといったことを大切にしています。

昨年の12月に百寿のお祝いをした時が、ひいおばあちゃんが家に帰ってくる最後の日でした。それから、ひいおばあちゃんは老人ホームに入りましたが、まだ日常会話ができるほど元気です。今は離れて暮らしているけど、ひいおばあちゃんが元気でいてくれるのであれば、私は嬉しい。そして、これから大切な人を守るために、「誰かのためにできること」をし続けていきます。

たからこそ、私は、皆さんにも後悔してほしくありません。そのために、あなたの近くにいる人に、今一度、目を向けてほしいです。あなたの近くに困っている人はいませんか。あなたの支えを必要としている人はいませんか。誰もが安心して過ごせる社会に、誰もが笑顔でいられる社会にするために、あなたも私と一緒に、「誰かのためにできること」をしてみませんか。

6月29日の昼休み、校長室にて花音さんから話を聞きました。主張大会の代表に選出された時の葛藤から「せっかくならやってみよう。」という決意を固めるに至ったこと。学年発表前の緊張から「頑張ろう。」という思いをもったこと。大会前の緊張から「楽しみ」という思いに変わったこと。そして、終了後には、「頑張ったな。」という安心感、「やってよかった。」という満足感をもったこと。

実は、これで終わりではありません。6月23日（金）の夜に、地元釜戸で、『釜戸町地域づくり町民会議』の冒頭、町民の方々の前で、3回目の発表をしたのです。発表後、「素晴らしい発表だった。」「良かったよ。」という言葉をいただき、改めて「やってよかった。」という思いをもてたこと。

花音さんにとって、主張大会に選出された時から『釜戸町地域づくり町民会議』での発表が終わるまでの期間は、様々な思いが渦巻いていました。



【瑞浪市主張大会】



【釜戸町地域づくり町民会議】

しかし、話を聞いていて、葛藤や緊張から「せっかくならやってみよう。」「頑張ろう。」「楽しみ」といった前向きさや直向きさに変わっていったところに、花音さんの芯の強さが伝わりました。

そして、内容的にも、自身の家族の思いも寄らない出来事から、家族を守りたい、役に立ちたいという思いをもち、それを実行したこと。その上に立ち、「皆さん」にも、後悔しないように「誰かのためにできること」をしてみませんか、と投げかける締め括りは、とてもわかりやすく、共感のもてるものとなっています。主張大会当日、私も直接、発表を聞きましたが、前に座る複数の参観者が頷きながら聞いてみえる姿が、とても印象的でした。それだけ内容をしっかりと受け止め、共感できるものであったことが理解できます。

花音さんとの話の最後に、主張大会を通して思ったことを聞いたところ、「人前で話すことはあまり好きではないけど、ちょっとできるようになった。」と笑顔で答えました。自分に自信がついたこと、成長が実感できたことが感じられる回答でした。

今年度のキーワードである『成長の実感』は、どんなことでもやってみようという決意し、実行に移していくことによって、得られるものであることの好例であるといえます。1学期も残りわずかとなっています。これまで、どんなことで自分の成長が実感できたことがあるのか、振り返りを楽しみにしています。また、この夏休みに、どんなことを頑張ろうとするのか、具体的にもち、是非、姿で示してくださいね。

### 突然の雷雨・警報発令への対応について

6月30日、3時過ぎから雷雨が激しくなり、警報が発表される可能性が大きいという気象台の予報により、13時30分下校に切り替えました。そして、まさしくバス通学者がバスに乗り込もうとしたところ、雷鳴が轟き、即、警報が発表されました。そのため、すぐに引き渡しに切り替えました。突然のことで、仕事のやり繰り等大変であったと思いますが、対応していただきまして有難うございました。

今後も、天候の激変が予想されます。特に、警報が発表されていなくても、雷が近くで鳴っている状況では、下校させることができません。そのため、予報を見て、下校を遅らせるか、引き渡しにするか決定する、という事態も考えられますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

また、その決定によって、メールの発信、引き渡しの準備等、全職員が役割に従って動く必要があることから、電話での問い合わせに対応できない事態が生じることが考えられます。そのため、緊急の要件以外、極力問い合わせは控えていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

## 7月の主な行事予定

日	曜	主な行事予定	下校時刻
7/1	土		
2	日		
3	月	体育大会集会 PF4 花届け開始	15:20
4	火	部活動	16:15
5	水		16:20
6	木	部活動	16:15
7	金		16:20
8	土	中体連東濃大会 (~17 予備日含む)	
9	日		
10	月		15:20
11	火		16:00
12	水		16:20
13	木		15:20
14	金		16:20
15	土		
16	日	第3日曜は「家庭の日」	
17	月	海の日	
18	火	全校研究会 3年C組数学	15:00
19	水		15:20
20	木	一学期終業式 ※給食なし	11:15

#### 夏季休業日

7月21日(金)

~8月27日(日)

休み期間中の予定につきましては、後日お知らせします。

#### 第2回「授業参観」

ありがとうございました

去る6月16日(金)に開催した授業参観に、200名近くの方々がお越しくださいました。駐車場の少なさなど、ご不便をおかけしましたが、乗り合わせてきてくださるなど、ご協力いただきありがとうございました。

**18日(火)、19日(水)の下校時刻**について、先週COCOOのスケジュールに書き込んだものから変更になっています。ご注意ください。